

令和 3 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

| | | | |
|-------------|---|-----|--------------|
| 施設名 | 長良児童センター | 所管課 | 子ども未来部子ども支援課 |
| 所在地 | 岐阜市長良389番地2 | | |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人 日本児童育成園 | | |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日まで | | |
| 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 16,070,222円 | | |
| 施設の設置目的 | 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。 | | |
| 施設概要 | ◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:716.74㎡ ◇延床面積:515.50㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室兼静養室、駐車場 | | |

●利用状況

| | | R03上半期 | R02下半期 | R02上半期 | R01下半期 | R01上半期 |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 利用者数 (単位:人) | 来館者数 | 5,857 | 6,875 | 6,434 | 12,262 | 16,474 |
| | 移動児童館利用者数 | 72 | 175 | 0 | 947 | 1,299 |
| 各室稼働 状況 | 移動児童館実施回数(単位:回) | ※4(4) | 7 | 0 | ※19() | ※24(14) |
| | 開館日数(単位:日) | 94 | 150 | 101 | 126 | 155 |

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|-----------|---|---|
| 利用者サービス | ①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施 | ①、⑤は計画通り実施 ②所長(正規兼務職員)、正規職員2人(児童厚生員1人、体育指導員1人) ③毎月のおたよりは小学校・幼稚園・公民館・健康センターなどに配布し、ホームページを更新・記載。 ・地域の情報誌(ふれあいタイムス)に毎月の行事を掲載。 ④アンケートの要望に対する回答を館内に掲示。今年度はコロナ禍のため感染対策を優先しながらの事業を実施。 |
| 自主事業・提案事業 | — | — |
| 施設管理 | ①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理 | ①適切に実施。誘導灯や警備等は定期保守点検を実施。 ②就労促進事業施設清掃班による施設の清掃を実施。業者による窓ふき・ワックスがけの定期清掃を行った。一日数回職員による備品・おもちゃ・絵本・漫画の本の消毒・整頓等定期的に実施。また、より快適に遊んでもらえるよう新しいおもちゃの導入もして遊びのコーナーを設けた。また小学生対象の友遊クラブで畑づくりの取り組みをした。裏庭の草取りや防草シート敷を職員全員で行い、外部清掃にも心がけた。来館した子ども達とマリーゴールドの種を植え、成長を楽しんだ。 ③使用していない部屋をこまめに換気・消灯。冷暖房の調節等も一日に数回行う。ペットボトル・トイレトペーパーの芯・牛乳パック等は廃材利用をして工作キットを引き続き作成した。 ④建物の老朽化に伴う修理修繕要望や自主修繕等実施。 |
| 施設修繕 | 下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | ①センター事務所の清掃をこまめに行い、模様替えも引き続き行った。職員にとって使い勝手のよく清潔感がある事務所になった。 ②コロナ禍で子ども達が遊びの制限をされている中でいかに楽しく過ごすことができるのかを職員で精査し、環境整備を心がけた。限りあるスペースを有効利用する事で様々な遊びのスポットを作成した。 |

| | | |
|------------------|---|--|
| <p>危機管理・法令遵守</p> | <p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p> | <p>①、③は適切に実施、来館カードや参加者名簿等の管理を厳重にしている。センターで知りえた情報は厳重に保護している。 ②6月度の職員会において長良児童センターの消防計画を読み合わせ、6月26日に総合消防訓練を行った。又、夏に向けて台風時の災害時における防災体制について職員同士情報共有した。 ③12月18日更新の児童館のための新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づき、不特定多数の来館者が触れるものは毎日消毒し各部屋「清掃・消毒チェックシート」を独自で作成し来館者の安心に繋げた。またおむつ替え時に安心できるおむつ替えシートも引き続き設置し、感染対策もしっかりした。</p> |
|------------------|---|--|

●利用者評価

| | |
|--------------------------|---|
| <p>利用者アンケートの実施状況</p> | <p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 常設のアンケート箱に加え、令和3年6月26日～令和3年7月16日に保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答60人 【小・中・高校生用アンケート】 常設のアンケート箱に加え、令和3年6月26日～8月3日に来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数76人(小学:1年3人、2年7人、3年2人、4年2人、5年21人、6年8人)</p> |
| <p>利用者アンケートの実施結果</p> | <p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】長良東(15人) 長良西(11人) 長良(7人) 則武(5人) 金華(3人) 早田(2人) 鷺山(2人) その他市内(8人) その他市外(2人) 【年齢】10代(0%) 20代(13%) 30代(70%) 40代(13%) 50代以上(2%) 無回答(2%) 【利用頻度】初めて(12%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(13%) 週1回(18%) 2週間に1回(12%) 月1回(33%) その他(10%) 無回答(2%) 【来館相手】子(95%) 孫(0%) 友人(3%) その他(2%) 【子・孫の年齢】0才(10%) 1才(44%) 2才(21%) 3才以上(25%) 【来館方法】徒歩(10%) 自転車(5%) 自家用車(85%) 【何で知った】ホームページ(38%) 広報紙・チラシ(8%) 学校(3%) 保育所・幼稚園(5%) 知人・友人(29%) その他(17%) 【評価】 (あいさつ)……満足(95%)、ほぼ満足(3%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(97%)、ほぼ満足(2%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(93%)、ほぼ満足(5%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(89%)、ほぼ満足(8%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓)……満足(85%)、ほぼ満足(15%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(82%)、ほぼ満足(15%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(87%)、ほぼ満足(13%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) 〈小・中・高校生用アンケート〉 【学校名】長良小(55人) 鷺山小(6人) 日野小(4人) 長良西小(4人) 長良東小(3人) 市内その他(4人) 【学年】小学:1年(12%)、2年(20%)、3年(16%)、4年(11%)、5年(18%)、6年(22%)、 中学:1年(1%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】初めて(4%)、毎日(1%)、週4・5回(9%)、週2・3回(24%)、週1回(24%)、 その他(36%)、無回答(2%) 【来館相手】ひとり(25%)、友人(52%)、兄弟姉妹(10%)、父母(4%)、祖父母(2%)、 親戚(0%)、その他(7%) 【来館方法】徒歩(28%)、自転車(35%)、自家用車(31%)、バス・電車(0%)、 その他(1%)、無回答(5%) 【好きな遊び】ぬりえ大会(26%)、ゾンビ大会(14%)、人形あそび(8%)、カードゲーム(6%)、 ペイブレード(3%)、キッカーボード(3%)、カロム大会(3%)、その他(29%)、 無回答(8%)</p> |
| <p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p> | <p>要望⇒回答 ・おもちゃの電池を入れてほしい。以前幼児室で入ってないと感じた事があった。 ⇒おもちゃの種類によっては安全の為に電池を敢えて抜いてあるものもありますのでご理解頂きますようお願い致します。電池付きで遊べるおもちゃに関しましては全てこまめに交換させて頂いております。 ・貸し出し様のおもちゃが何があるかわかるようにしてもらえると嬉しい。久しぶりに来ると良くわからないです。 ⇒コロナ禍により、以前に比べて貸し出しができなくなったおもちゃや新しく入れ替えたおもちゃ等があります。現在はコロナ禍対応のおもちゃになっておりますが、新しく貸し出しおもちゃ用のメニュー表を作成する予定でありますのでしばらくお待ち頂きますようお願い致します。 ・駐車場の線がわかりづらく、停めにくいです ⇒長年にわたり要望を出しておりましたが、今年度白線工事ができる様になりましたのでわかりやすくなると思います。長いことご不便おかけしました。</p> |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|---|---|---|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | ①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | ・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催 | S | S | S |
| | | ②情報公開、広報の方策 | ・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | ③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施 | ・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 | S | S | S |
| | | ④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制 | ・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映 | A | A | A |
| | | ⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など) | ・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 | A | A | A |
| | | ⑥利用促進、利用者増の方策 | ・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 | A | A | A |
| | | ⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | ・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること) | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること | ⑧指定管理経費の妥当性 | ・収支計画の妥当性及び適正な予算執行 | A | A | A |
| | | ⑨管理経費縮減の具体的方策 | ・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など) | S | S | S |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | ⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等 | ・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること) | A | A | A |
| | | ⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制 | ・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施 | A | A | A |
| | | ⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策 | ・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加 | A | A | A |
| | | ⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど) | ・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践 | S | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | ⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等) | ・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用 | S | S | S |
| | | ⑮地元での社会活動等への参加 | ・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施 | S | S | S |
| | | 区分評価 | | | S | |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| | |
|-------------------------------|--|
| <p>今期の取組み に対する評価</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度前期は長く続くコロナ禍をいかに子ども達に楽しんでもらえるかを工夫する事に重点を置いた。遊びや人数の制限のかかる中、図書学習室の机にコロナガードを全て設置。感染対策をした。絵本や漫画の本も読んだら専用のかごに戻して消毒も徹底していった。活動も共有する物を最低限にして個別でできる活動を工夫して行った。 ・コロナ禍における寄付マニュアルを児童センター独自で作成。職員の周知に心掛けた。 ・友遊クラブの活動として畑でサツマイモやかぼちゃを苗から育てた。土づくりや虫・雑草対策等職員総出で取り組み、看板等は子ども達の手で作成、地域の方からも興味関心を持たれるような活動に取り組んでいる。 ・コロナ禍による密を避けるため、人数制限を不本意ながら徹底した。職員全員が館内の人数の把握ができるよう到来館人数をチェックするシートを作成。リアルタイムの人数をシートでチェックすると同時に職員自ら各部屋に赴き調整できるように仕組みを作った。 ・地域の子も達と一緒に種からマリーゴールドを育てた。自分のまいた種がどの様に成長しているかを確認しに来館する子や、母親も花壇に立ち寄り成長を確かめてから玄関に入ってくる姿があり、地域全体で育てている姿が見受けられた。 ・コロナの第4波が押し寄せ、変異株の脅威がある中、来館者に定期的に放送で注意喚起することや一層消毒や清掃に重点を置く等職員全体で心がけた。特にお手洗いに限っては一日2回全てを消毒する事を徹底。アンケートや就労清掃の方々からもとてもきれいという評価を頂いている。 ・建物の周りの環境整備にも力を注いでいる。敷地内の中の雑草対策として、休館中に防草シートを職員で敷いたり、草取りは晴天の限り毎日行っている。 ・夏休みは熱中症対策として給水タイムを実施。1時間に2回クラシック音楽をかけて注意喚起をした。 ・コロナ禍による遊びの制限がかかる中、少しでも館内を楽しめるようにクイズラリーを企画。館内のいろいろな場所に簡単な脳トレや謎解きのお題がはっており、答えて正解するとシールがゲットできる仕組みを作り好評を得られている。 ・変わらず工作キットは作成。特に閉館中には助かったとのアンケートでの意見を頂戴している。 ・工作キットの廃材は全て、地域住民からの寄付で賄っており、長年の児童センターとの信頼関係との賜物であると大変感謝している。 ・岩佐デイサービスセンターや城北高校・岐阜高専・本巣松陽高校等、岐阜地域の様々な機関や学校との連携の中、数々の行事や交流が生まれている事に関しては地元の社会活動への参加としては一躍担っているのではと考える。 |
| <p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度前期は少しづつではあるが、行事をコロナ禍仕様ではあるが、戻していけるように配慮工夫する努力をした。それに関しては細心の注意を払い、共有するおもちゃを使う事を無しにしたり、個別対応ができる題材にしたり創意工夫をした。人数を限定しながら、コロナ対策に細心の注意を払うという来館者の意識向上を心がけた。 ・登録制の幼児クラブ以外の自由参加行事すくすくタイムに関しては限定5組と4月当初はしていたが椅子取りゲーム的な感じになってしまったので状況に応じて7月～人の間隔をあげながら1階ロビーで誰でも参加できるような体制に変更。気負わず気楽に参加できるようになった。 ・地域の家庭部会の方々との連携を保ちながら9月の親子ふれあい教室を日程を分散して人数を制限して回数を増やして行う予定であったが、感染対策により休館になった。後期に延期する予定である。 ・引き続き、地域のボランティア(運営委員)の方が月に数回休日に皿回しやディアボロを教えに来ていただいている。子ども達も遊びの内容の継続ができ上達していく姿も見受けられる。その場で年上の子が年下の子に教える姿も見受けられる。 ・コロナ禍等環境の変化による子育ての不安に寄りそうように子どもや保護者のわずかな変化を受け入れ、会話の中で吐き出してもらえるような対応に心がけている。 ・友遊クラブも人数制限して前期は始動し始めた。野菜の苗植えも看板作りも子ども達の手で行った。夏は手作りのバスボム作りも大変好評な行事であった。このようにできる限り感染対策をしながら丁寧な行事を心がけていきたい。 |
| <p>今後の取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた穏やかな安心した雰囲気作りに心がけていきたい。 ・来館者が多い中、コロナ禍でどう対応していくかは課題であるが、人数を調整しながら感染対策をしていく。 ・秋まつりやあそびランド等、密を避けられない行事については中止になった分、それに代わる日常の中で子ども達の楽しみについて職員間でこれまでのように考えていきたい。 |

●所管課の意見

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症対策を策定したマニュアルにそって適正に消毒・換気等を行った。 ○緊急事態宣言による休館措置で活動が制限される中、工作キットの配布や「おたより」の特別号を発行するなど、児童センター機能の維持に努めた。 ○地域の方から廃材の提供を受け工作キットへの活用や、高校教員のキャリア研修の受け入れなど各種団体との連携に努めることができている。 ○来館者が多い中、感染症対策のため各部屋の込み具合を把握するとともに、ホームページに混雑状況を掲載したり、館外に張り出すなど利用者の利便性向上に努めている。 ○アンケート実施に加え、おもちゃ図書館内に「なんでもなんでもノート」を設置するなど、気軽に意見・要望を出していただけるような環境作りを行った。 ○事故等の発生も無く、安全安心な施設運営に努めたことは評価したい。 ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。 |
|---|

●指定管理者評価委員会の意見

| |
|---|
| <p>熱中症対策の取り組みを工夫されていることを評価する。 今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安心安全に過ごすことができるよう配慮いただきたい。 管理運営については適正になされている。</p> |
|---|